

街角のあちらこちらから♪ジングルベル が聞こえてくる今日このごろです。
いよいよ年の瀬が近づいてきました。年賀状はもう書かれましたか？1年間のほこり落し
など新年を迎える準備にお忙しい日々を送られていることと思います。

交流市民の会も12月9日に忘年会を行い、今年を締めくくりました。

第1部は 佐藤さんの素晴らしいピアノ演奏

忘年会の第1部は、午後4時から佐藤祥子さんのピアノミニコンサートでした。

曲目はベートーベンのピアノソナタ No.10 ト長調。会場の練習室（フレンテ5F）はサロン風の
雰囲気があり、参加者は間近で弾く佐藤
さんの美しい音色に聴きほれました。

28歳のベートーベンが秘かに思い
を寄せていた女性に捧げる曲を、丁寧に
情感を込めて演奏してくださいました。

さすが！国際ピアノコンクールで金
賞を受賞された演奏は深みがある！と
感嘆させられました。佐藤祥子さん、素
晴らしい演奏ありがとうございました。



忘年会は、和気あいあいと

ミニコンサートのあと、同じ会場で忘年会が行われました。いつもの顔ぶれの人、初参加の人、
久しぶりの人・・・参加した24名の皆さんは互いにすぐに打ち解け、2つのテーブルを歩きまし
て楽しく交流を深めました。終盤には全員の自己紹介があり、それぞれ個性的な自己紹介に笑いの
渦ができました。10月に新会員となられた丸山さんは、「何もわからずに入会させてもらったが、



とてもいい雰囲気が伝わって
きました。これからはいろん
な行事に参加したいと思います。」
と言っておられました。

（株）ロッテガロン又商会さんの
のプラム、そして古武さんの
玉子焼き、森田正樹さんのワ
インの差し入れ、どうもあり
がありがとうございました。

アジャンに惚れて入会しました

武持裕子さん（10月入会：東京在住）から投稿

この夏、友人が住んでいた関係でアジャンを旅行し、帰国後、西宮市民の会の皆様の活動を知り、会員にさせて頂きました。拙い文章ではございますが、皆様が感じておられるロット・エ・ガロンヌへの熱き思いに、少しでも近づけたら幸いかと存じます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

今回、この訪問に至った経緯は、職場の夏休みが急遽9日間とれることになり、それならばフランスへ行こうと思いついたものの、さてどこへ行こうか、と考えていたところ、アジャンに住んでいるその友人が常々、‘アジャンは美味しい、気候がいい、美しい、アジャン最高！’と言っていたことを思い出し、ならばボルドーに宿泊しながらでも一度、アジャンを訪ねてみようかな、くらいの軽い気持ちだったのです。

結局、ホテルを決めるときに、アジャンだったらたくさんのお店があって楽しいし、駅にも近く便利で安全なホテルもある、という友人の薦めもありましたので、今回はボルドーは素通りし、アジャンに連泊するに至りました。もともと自然があふれるできるだけ田舎の地方を訪ねたかった、そしてできれば‘おいしいもの’を食べたかった、(実はこれが一番の目的なものでした)、そんな思いのまま訪ねたのですが、これほど美しく、歴史を感じさせ、食べ物が美味しいとは思ってもみず、その友人に感謝したことは言うまでもありませんが、アジャンそしてロット・エ・ガロンヌへの思いは帰国後一層つよくなりました。

お天気がいい日が続きましたので、ガロンヌ川近辺の散策を楽しみました。

サイクリングを楽しむ人、ボートに乗る親子連れ、木陰で読書を楽しんだり、それぞれの休暇を満喫しているようです。ガロンヌにかかる大きな橋 PONT CANAL をゆっくり渡りながら、橋の中央あたりで見下ろすと、河川敷にハート型に作られた小さなかわいらしいガーデンが。草木で作られた文字《LES JARDINS DES RESTAS DU》その文字の下に、このハートの花壇があります。河川でバーベキューをしつたりするとき、ここの地主がここで採れた野菜などを提供したりする、そのかわりいくらかの心づけを地主に置いてゆく、そんなことから、《ここは心に残る場所だよ》そんなメッセージなんだそうです。

とてもセンスがあり、素敵なJARDINSがそこそこにたくさんありました。

松の木が多いし、日本にも似たような河川敷があるような気がして、ここが遠く離れた異国だということを一瞬忘れてしまいそうな場所でした。橋のふもとに、たくさんの赤い実が成っている木があります。ベリー系で甘酸っぱい木の実です。熟れた実は、とてもおいしかった。

近隣の村もいくつか訪ねました、そのうちのNERACのことを少し。

アジャンから30kmほど離れたNERACも訪ねました。ヘンリー4世の城があり、銅像もあります。その近くにある公園の入り口に、第一次世界大戦で戦死した町の人を敬う記念碑があります。この日、友人のご両親と食事をともにした際、私たちがこれからNERACに行くことと告げたら、『戦争の歴史は知ってる？』と聞かれたことを思い出しました。アジャンに限って言えば、イギリスとの百年戦争がらみで、アキテーヌの領有問題があったことくらいしか知識がなかったから、この記念碑を見たとき、帰国してから少し調べてみようと思いました。

そのヘンリー4世のシャトーは、柱がところどころ、くずれていたり、そうでないところはまだきれいに残っていたり、形が様々です。友人曰く、弾丸が当たったところ、そうでないところ・・・ここにも戦いのあとがくっきり残っていて、複雑な心境でその石部分に触れたものでした。

周辺の民家も散策。コロニアル作りの古い家がところどころにあります、本当に静かです。遠くの教会から鳩が空に飛び立つ様を見ていると、《現代》の国にいることを忘れてしまいそうな気持ちになります。そして、アジャンにいたときもそう感じたのですが、長い年月を経て作られた建物の石の表面が見る角度によって微妙に変わる。そして一步路地裏に入ると、この石の肌が光と影を巧妙に造形していて、朝と夕方ではまた違う表情を見せてくれます。

自然が生み出す作用だけれども、このあたりも計算に入れて建造されたものなののでしょうか。そしてここにいると、世紀単位の話も、それほど違和なく受け入れられるのは不思議です。注意してみると、ところどころに、ラベンダーの低い木があります。そっと頂戴して、手の中で揉むと、ふわっとラベンダーの香りが広がりました。

今回書かせて頂いた内容は、旅行中のほんの一部の出来事です。私にとってこの突然のアジャン訪問は、一生の思い出になりました。たくさんの発見をし、充実した日々を過ごせ、活力を与えてくれた町でした。アジャンの友人が、あれほど熱心にアジャンについて語っていたのも納得です(笑)。



新入会員さんご紹介

9月以降、3人の新入会員さんをお迎えしました。3人とも市民の会のホームページを見て加入申し込みをされました。いずれも働き盛りの方、今後のご活躍を期待しております。

加藤正保さん（神戸市東灘区）

西宮市民ではないのですが、仕事の所属地が西宮になります。今年1年間、西宮勤務からはなれているところなのですが（出向）、来年度からまた西宮勤務になる予定です（今も西宮所属）。

12年ほど前にフランスに5年間滞在していました。今はフランス語を話す機会がありません。また、以前お世話になったフランス人になんらかの形でお返しできたらと思っています。仕事の関係で、いつも活動に参加できるとは限らないですが、できることがあれば活動していきたいと思えます。

武持裕子さん（東京都調布市）

はじめまして。東京在住の武持と申します。先日、友人が住んでいる関係でアジャンに行ってきました。それまで、まったく知らない土地でしたので出発前、インターネットでも、検索後情報が少なく困っていましたが、帰国後こちらのサイトにたどり着きました。アジャンをはじめ、ロットエガロン又県の素晴らしさは忘れることができませぬ。フランス語もマイペースで勉強を続けています。なにぶんにも住まいが東京ですので、簡単に参加することはできないかと思うのですが、何をすることが可能なのかもわかりませぬがよろしくお願ひします。

丸山リエさん（六軒町）

生まれ育った地は大阪ですが、西宮に引っ越してきて10年になります。フランス語の音が好きで以前から興味を持っていましたが、フランス語を勉強しようと思ひ立ち、貴会への入会を希望します。フランスのいろいろなこと、匂いを体験したいと思っています。よろしくお願ひいたします。

残念！渡邊 晋さんが退会

お世話になっております。

NLEG 会員の段上町の渡邊 晋です。

突然ですが、この11月より、山口県の方に転勤してしまい、非常に残念ですが、本年度いっぱい、NLEG を退会せざるを得なくなりました。今年4月に入会してから、イベントやサークルにも参加できず、残念です。申し訳ありませんが、本メールをもって、退会の申請としてください。



来年春までの行事予定

来年（2008年）の春までの行事予定です。来年のカレンダーなどへの記録をお願いします。いずれも詳細は次号以降の会報でお知らせします。

1月15日（火） 1月定例会（am10:00～フレンテ4F）

*2月以降は、毎月第2火曜日のam10:00から開催します。

2月17日（日） 「国際交流デー」（フレンテ4F・5F）

4月15日（火）～20日（日） 「ロット・エ・ガロンヌ&アジャン ウィーク」

アクタ東館6F（阪急西宮北口駅北東ビル）で絵画・写真展をメインに、提携記念日（4/17）前後の約1週間、市国際交流協会との共催行事を検討中です。

5月??日 「2008年総会」

2008年度の事業・予算・役員を決める市民の会の総会です。（日程未定）

このほか毎月1回（土曜日）フランス語会話サークルが行われる予定です。

<編集後記&広報活動雑感>

6ヶ月ぶりに編集の当番が回ってきました。今年の夏から会報編集は6人体制となり、3～4人で編集していた時と比べて、随分と楽になった感じがします。

市民の会ホームページを立ち上げてから2年経ちました。この2年の間にホームページを開かれた回数が15,300回、そして掲示板を開かれた回数が5,500回です。掲示板に投稿されるのはまだ一部の会員さんしかありませんが、緊急連絡や最新情報の時には結構役立っております。掲示板は会員しか開けませんので、その約3倍の不特定多数の人々がホームページを見てくださっています。最近入会申し込みをされた方が、ホームページを見て申し込んでこられたというのも、その一端だと思います。先日は、東京にある“フランス料理シェフ達の会”の会報編集者から「鳩小屋」の写真提供依頼がきて、アジャン旅行の際に写した鳩小屋の写真を提供したこともあります。

今後とも一層身を引き締めてホームページの更新・管理に努めなければと思います。

毎月発行している会報は、会員の皆様相互の交流のために、“扇の要”のように大変重要なものと思っております。市民の会として年間何回かの行事を行って会員相互の親睦をはかるようにしておりますが、約90名の会員さんに全ての行事に参加していただくのは難しいので、参加できない会員さんに向けて行事報告をすることも会報の重要な役割だと思っております。また、Nlegの会員さんはそれぞれ素晴らしい個性をお持ちです。できるだけ多くの会員さんに紙面に登場していただき、会員相互の繋がりがより一層深めることができればよいなと思っております。そしてロット・エ・ガロンヌの現地の近況を会員の皆様にお伝えすることも広報の大切な役割だと思っております。今後はその方面にも力点をおいて会報を編集できるよう心掛けたいと思っております。



（編集者を募集中。ワードによる編集でOKです。）

広報&事務局担当：池田壺和

事務局：〒662-0911 西宮市池田町11-1 フレンテ西宮4F 秘書・国際課内

TEL：0798-35-3468 FAX：098-32-8673 <http://nleg.net> e-mail：info@nleg.net